

## 第7回 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 次第

日時：令和3年6月23日（水）15時30分～17時15分

場所：米原市役所本庁舎1階 コンベンションホール

### 1 開会

### 2 報告

(1) 2020年度 近江鉄道株式会社の経営状況について

資料1

(2) 近江鉄道線および沿線地域の活性化に向けた取組について

資料2

### 3 議事

(1) 令和2年度事業報告および決算について

資料3、4

(2) 近江鉄道線活性化分科会および近江鉄道線再構築分科会の設置について

資料5

(3) 近江鉄道沿線地域公共交通計画原案について

資料6、7

①第二種鉄道事業者について

②近江鉄道沿線地域公共交通計画原案について

### 4 その他

### 5 閉会



第7回 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 出席者名簿

【敬称略】

	所属・団体名等	氏名
委員	滋賀県知事（会長）	三日月 大造
	東近江市長（副会長）	小椋 正清
	彦根市都市建設部長	藤原 弘
	近江八幡市長	小西 理
	甲賀市長	岩永 裕貴
	米原市長	平尾 道雄
	日野町長	堀江 和博
	愛荘町長	有村 国知
	豊郷町長	伊藤 定勉
	甲良町長	野瀬 喜久男
	多賀町長	久保 久良
	近江鉄道株式会社代表取締役社長（副会長）	飯田 則昭
	信楽高原鐵道株式会社常務取締役業務部長	松田 直道
	西日本旅客鐵道株式会社京都支社地域共生室 室長	野口 明
	一般社団法人滋賀県バス協会専務理事	野村 義明
	国土交通省近畿地方整備局滋賀国道事務所長	中尾 勝
	滋賀県警察本部交通部交通企画課課長補佐	後藤 寛
	滋賀県教育委員会高校教育課 主幹	岸村 米和
	滋賀県PTA連絡協議会 会長	塚本 晃弘
	びわこ学院大学教育福祉学部教授	逢 軍
	一般財団法人滋賀県老人クラブ連合会副会長	上野 善久
	滋賀県地域女性団体連合会副会長	山本 身江子
	関西大学経済学部教授	宇都宮 浄人
	滋賀県立大学環境科学部准教授	轟 慎一
	一般社団法人滋賀県病院協会事務長会委員	川村 宏
	滋賀県市町社会福祉協議会会長会副会長	大塚 ふさ
公益社団法人びわこビジターズビューロー専務理事	西川 直治	
滋賀県商工会議所連合会理事	高村 潔	
オブザーバー	国土交通省近畿運輸局交通政策部長	飯田 修章
	国土交通省近畿運輸局鉄道部長	廣瀬 洋一



第7回 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 席次表

令和3年6月23日(水)15:30～  
米原市役所本庁舎1階コンベンションホール

事務局										【敬称略】	
近江八幡市長 小西 理	彦根市都市建設部長 藤原 弘	東近江市市長 小椋 正清	滋賀県知事 三日月 大造	議長席	近江鉄道株式会社 飯田 則昭	信楽高原鉄道株式会社 松田 直道	西日本旅客鉄道株式会社 野口 明	(一社)滋賀県バス協会 野村 義明			
甲賀市長 岩永 裕貴									関西大学経済学部 宇都宮 浄人	出入り口	
米原市長 平尾 道雄									滋賀県立大学環境科学部 森 慎一		
日野町長 堀江 和博									滋賀県PTA連絡協議会 塚本 晃弘		
愛荘町長 有村 国知									びわこ学院大学教育福祉学部 逢 軍		
豊郷町長 伊藤 定勉									(一財)滋賀県老人クラブ連合会 上野 善久		
甲良町長 野瀬 喜久男									滋賀県地域女性団体連合会 山本 身江子		
多賀町長 久保 久良									滋賀県市町社会福祉協議会会長会 大塚 ふさ		
国土交通省近畿運輸局鉄道部 廣瀬 洋一	国土交通省近畿運輸局交通政策部 飯田 修章	国土交通省近畿地方整備局滋賀国道事務所 中尾 勝	滋賀県警察本部 後藤 寛	滋賀県教育委員会 岸村 米和	(一社)滋賀県病院協会事務局長会 川村 宏	(公社)びわこビジュアルズビューロー 西川 直治	滋賀県県商工会議所連合会 高村 潔			出入り口	

記者席



## 2020年度 近江鉄道(株)の経営状況について

## 1. 2020年度決算について

科 目	2020年度実績	2019年度実績	増減	
営業収益	6,602百万円	9,380百万円	△ 2,778百万円	△30%
うち鉄道事業	801百万円	1,062百万円	△ 261百万円	△25%
営業損益	△ 1,112百万円	118百万円	△ 1,230百万円	-
うち鉄道事業	△ 809百万円	△ 500百万円	△ 309百万円	-
経常損益	△ 530百万円	532百万円	△ 1,062百万円	-
税引前当期純損益	△ 5,586百万円	483百万円	△ 6,069百万円	-
当期純損益	△ 3,885百万円	340百万円	△ 4,225百万円	-
純資産	1,742百万円	5,627百万円	△ 3,885百万円	-

百万円未満を四捨五入

※ 税引前当期純損益には、上下分離への移行合意に伴う鉄道事業資産の減損損失5,118百万円を含んでおり、当期純利益には、減損損失による法人税等調整額（今後の収益による法人税等の削減効果）▲1,704百万円を含んでいます。

## 2. 2020年度輸送実績について

種 別	2020年度実績	2019年度実績	増減	
通勤定期	1,390,264人	1,495,024人	△ 104,760人	△7%
通学定期	1,278,757人	1,666,899人	△ 388,142人	△23%
定期計	2,669,021人	3,161,923人	△ 492,902人	△16%
定期外	1,024,166人	1,585,348人	△ 561,182人	△35%
合 計	3,693,187人	4,747,271人	△ 1,054,084人	△22%





## 1 沿線自治体および地域における取組

### ① 駅設備等整備

#### (1) 駅設備

- ・太郎坊宮前駅ホーム上屋改修（東近江市）

#### (2) 駐輪場

- ・太郎坊宮前駅駐輪場の改修（東近江市）
- ・日野駅前駐輪場の蛍光灯LED化（日野町）

#### (3) トイレ改修

- ・八日市駅（東近江市）、愛知川駅（愛荘町）

### ② 駅周辺整備やにぎわい創出

#### (1) 駅周辺整備

- ・太郎坊宮前駅周辺整備事業【第1期：敷地造成、雨水排水、フェンス設置、電気設備配管】（東近江市）
- ・貴生川駅周辺整備構想策定（甲賀市）

#### (2) 駅のにぎわい創出

- ・日野駅再生プロジェクト完成式典（10月：官民連携）
- ・日野駅観光案内交流施設なないろでの日替わりカフェの運営（通年：こうけん舎）
- ・尼子駅に藤堂高虎公がしゃべる自動販売機設置（2月：甲良町）
- ・East Rainbow（八日市駅前周辺でイルミネーション実施）（11月～2月：八日市商工会議所青年部）
- ・えいとらす（八日市駅前の歩道に期間限定でテラス設置）（実行委員会）
- ・桜川驛開設120周年イベント（桜川駅開設120周年実行委員会）
- ・ED314塗装イベント（近江鉄道ED314保存活用プロジェクト）
- ・貴生川駅北口でイルミネーション実施（12月～1月：甲賀市商工会水口支部青年部）
- ・貴生川駅南口でイルミネーション実施（12月～1月：貴生川地域自治振興会）
- ・愛知川駅前花壇等の植栽（通年：市ボランティアの会）

### ③ 公共交通の利用促進

#### (1) 近江鉄道通学定期券の購入促進

- 3か月以上の定期券購入者に一律5,000円を補助（7月～9月 東近江市）

#### (2) 交通環境学習の実施

- 主に小学生の対象（学年）に応じたメニュー（座学・体験プログラム）を用意し、公共交通（電車やバス）についての理解を促進する。  
彦根市8校、近江八幡市3校、甲賀市3校、東近江市10校、米原市1校、日野町2校、豊郷町2校で実施（通年：滋賀県）

#### (3) 鉄道（近江鉄道）を利用した小学生の体験学習の推進

- 近江鉄道を利用した校外学習にかかる鉄道運賃の半額を補助  
彦根市1校、甲賀市2校、豊郷町1校に補助（通年：びわこ京阪奈（仮称）促進期成同盟会）

#### (4) 観光地との連携

- ・駅を基点とするハイキングの実施（日野町、甲良町、多賀町）
- ・湖東三山周遊シャトルバスの運行（11/21-29：湖東三山観光振興連絡会）

#### (5) 近江鉄道線ワンコインキャンペーンの実施

- ・全線キャンペーン（9/4-11/3の金、土、日、祝 計30日間：法定協、東近江市共催）
- ・八日市線キャンペーン（10/1-11/2の月から木 計18日：東近江市）

#### (6) 利用促進啓発資材の作成

- ・マスクケースの作成（11月：日野町）

### ④ 二次交通の確保・充実

#### (1) 路線バス、コミュニティバス、デマンドタクシー等の運行確保

- ・運行委託、補助等（沿線市町、県）

#### (2) バスの利便性向上

- ・バスロケーションシステム導入（甲賀市）
- ・バス車両の低床化（1台実施（3/5完了）：日野町）

# 令和2年度 近江鉄道線および沿線地域の活性化に向けた取組

## 2 鉄道事業者の取組

### ① 利用促進策

- ・通年発売企画乗車券
  - ①1デイ・スマイルチケット、②お～み満喫パス、③近江レール2デイパス、④コロプラ1日乗車券、⑤びわこ京阪奈フリーきっぷ、⑥JR東海旅きっぷ、⑦滋賀・びわ湖フリーきっぷ
- ・あつめて！全国鉄道むすめ巡り  
(～4/24、11/20～3/31：全国29社局によるスタンプラリー)
- ・沿線ハイキング  
(9/25～27：八日市飛行場跡と廃線跡を巡る旅)  
(11/21～23：日野町の紅葉と日野商人の街並みを巡る旅)
- ・秋の関西1デイパス  
(10/1～11/30：JRの企画乗車券で近江鉄道全線乗車可能)
- ・年末年始おでかけきっぷ  
(12/28～初詣など年末年始の期間1日乗り放題)
- ・初詣臨時列車運行  
(1/1～3：米原(彦根)～多賀大社前間増便)
- ・近江鉄道×駅メモシリーズコラボキャンペーン  
(2/19～：①デジタルスタンプラリー、②コラボ記念フリーきっぷ、③コラボグッズ販売、④キャラクターパネル、⑤ヘッドマーク掲出)

### ② 増収策

- ・300形試乗会  
(7/23、7/26 計61名参加)
- ・鉄道むすめグッズ販売会  
(8/1：豊郷小学校旧校舎群にて開催、198名来場)
- ・電車運転体験  
(9/20-21、10/10、3/20 計41名参加)
- ・近江鉄道カレンダー2021 (800部完売)
- ・LINEスタンプ販売  
(12/24～：駅長がちゃこんを使ったスタンプ)

### ③ ファン獲得策

- ・ギャラリートレイン (通年：沿線自治体の小学生の絵画を車内に展示)
- ・サイクルトレインの運行 (通年：車内に乗車券のみで自転車を持ち込める)
- ・こども電車カード、こども切符の配布  
(通年：未就学のお子さまにカードやこどもきっぷをプレゼント)
- ・家族ふれあいサンデー  
(毎月第3日曜日：大人1名につき子ども2名まで無料)
- ・夏休みこども応援キャンペーン  
(8/1～31 大人1名につき子ども2名まで無料)
- ・キラキラこどもきっぷ、キラキラ電車カード作成  
(8/1～：300形運行開始に伴い、限定のこどもきっぷ・電車カードを配布)
- ・西武ライオンズコラボ待合室の設置  
(4/6～：近江八幡駅待合室、駅名板をライオンズ仕様に変更)
- ・コロナ禍で頑張る人々への応援ガリ版メッセージの車内掲出  
(10/20～)
- ・台湾鉄路管理局との姉妹駅協定締結  
(11/4～：多賀大社前駅と萬華駅を姉妹駅として連携)
- ・近江鉄道みらいファクトリーの取組
  - 駅ピアノの活用  
(通年：八日市駅市民ホールに誰でも自由に弾けるピアノを設置)
  - PR動画の制作  
(12/16～：近江鉄道の紹介、取組のPR動画5本公開)
  - 駅でのほっこりメッセージ  
(4/5～：近江八幡駅の電光掲示板、貴生川駅のメッセージボードで駅員からのささやかなメッセージを表示)
  - 駅周辺での清掃活動 (10/3、12/5)
  - オンラインタウンミーティング (11/28、3/7)
  - 近江鉄道パートナーズクラブ「がちゃのるっ！」の開設 (12/1～)
  - がちゃのるっ！会員限定スタンプラリー (12/1～)
  - Twitterアカウントの設置 (2/1～)
  - 卒業生へのメッセージカード貼り出し (2/12～3/24：水口駅にボードを設置し、地域の皆さまからのメッセージを貼り出し)

### 1 東近江市と沿線自治体、近江鉄道（株）との連携施策

#### ■ 全線ワンコイン乗り放題事業の実施

近江鉄道全線をワンコイン（500円）で乗り放題できる企画切符を販売

#### ■ 駅周辺の駐車場の充実

駅周辺の遊休地を駐車場として貸し出す仕組みづくりを検討

#### ■ 企業版ふるさと納税の活用

沿線市町と連携して寄附を募り、左記事業の財源として充当

### 2 沿線自治体および地域における取組

#### ① 駅設備等整備

##### (1) 駐輪場

豊郷駅駐輪場改築（豊郷町）

#### ② 駅周辺整備やにぎわい創出

##### (1) 駅周辺整備

- ・太郎坊宮前駅周辺整備、八日市駅前に複合ビル整備（東近江市）
- ・米原駅東口に市役所本庁舎等を整備（米原市）

##### (2) 駅のにぎわい創出

- ・日野駅観光案内交流施設なないろで日替わりカフェ運営(こうけん舎)
- ・近江鉄道利用者に対して日野駅観光案内交流施設なないろの割引券を発行（実施時期未定：日野町）
- ・日野駅舎ライトアップ・ライブイベント  
（7月24日、25日：日野町文化振興事業団、こうけん舎）
- ・多賀大社前駅コミュニティハウスで音楽ライブの定期開催  
（6月～10月 毎月第4土曜日：実行委員会）
- ・八日市駅前周辺でイルミネーション実施  
（11月～2月：八日市商工会議所青年部）
- ・八日市駅前の歩道に期間限定でテラス設置（実行委員会）
- ・水口駅から水口城南駅間でスタンプラリーを実施  
（5月～7月：水口地域自治振興会）
- ・貴生川駅でイルミネーション実施（12月～1月（北口）甲賀市商工会水口支部青年部、（南口）貴生川地域自治振興会）
- ・貴生川駅、八日市駅等での高校生によるイベント開催  
（8月：甲南高校、八幡商業高校）

##### (3) 近江鉄道との新たな関わり創出

- ・小学生対象近江鉄道のお仕事体験(8月5日：NPO法人エトコロ)
- ・びわ湖・アーティスト・みんぐる2021「ガチャ・コン音楽祭」  
（6月～10月：（公財）びわ湖芸術文化財団）
- ・映画「ガチャコン！」制作（6月～：実行委員会）

#### ③ 公共交通の利用促進

##### (1) 通学定期券の購入促進

- ・近江鉄道の1か月以上の定期券購入者に補助金を交付（4月～7月：東近江市）
- ・近江鉄道または近江鉄道バスの通学定期券購入者に対し購入費の20%（上限10,000円、併用可）を補助（4月～：愛荘町）

##### (2) 交通環境学習の実施

主に小学生の学年に応じたメニューを用意し、公共交通（電車やバス）についての理解を促進する。（通年：滋賀県）

##### (3) 鉄道（近江鉄道）を利用した小学生の体験学習の推進

- ・近江鉄道を利用した校外学習にかかる鉄道運賃の半額を補助  
（通年：びわこ京阪奈（仮称）促進期成同盟会）
- ・小学生（近江鉄道）お仕事体験塾（8月：NPO法人エトコロ）

##### (4) 観光地との連携

- ・駅を基点とするハイキングの実施（多賀町）
- ・聖徳太子1400年イベントの実施（時期未定：近江魅力委員会）
- ・湖東三山周遊シャトルバスの運行（11/23-26：湖東三山観光振興連絡会）
- ・湖東圏の観光資源に触れてもらう体験型着地観光  
（年3回：びわこ湖東路観光協議会）

##### (5) ふるさと納税との連携

- ・ふるさと納税の返礼品として、近江鉄道の乗り放題切符と駅弁のセットを出品（米原市）
- ・近江鉄道をテーマとしたガバメントクラウドファンディングの実施（東近江市）

#### ④ 二次交通の確保・充実

##### (1) 路線バス、コミュニティバス、デマンドタクシー等の運行確保

運行委託、補助等（沿線市町、県）

##### (2) わたむき自動車プロジェクトを始動【ニーズ調査と実証実験】

鉄道・バス・タクシーのベストミックスによる地域公共交通の活性化をめざす（日野町）

##### (3) バスの利便性向上

バス車両の低床化（1台実施（4/5完了）：日野町）

# 令和3年度 近江鉄道線および沿線地域の活性化に向けた取組予定

## 3 鉄道事業者の取組

### ① 利用促進策

- ・貸切電車運行（随時：団体等専用列車）
- ・通年発売企画乗車券
  - ①1デイ・スマイルチケット、②お〜み満喫パス、③近江レール2デイパス、④コロプラ1日乗車券、⑤びわこ京阪奈フリーきっぷ、⑥JR東海旅きっぷ
- ・臨時列車の運行（適時：沿線花火大会、多賀万灯祭、初詣など）
- ・近江鉄道×駅メモシリーズコラボキャンペーン
  - （～9/30：①デジタルスタンプラリー、②コラボ記念フリーきっぷ、③コラボグッズ販売、④キャラクターパネル、⑤ヘッドマーク掲出）
- ・近江ナゾキ電車
  - （7/10～9/30:鉄道を利用した謎解きゲーム）
- ・秋の関西1デイパス
  - （10/1～11/30:JRの企画乗車券で近江鉄道全線乗車可能）
- ・沿線の歴史文化周遊イベント
  - （秋頃：観光庁既存観光拠点再生・高付加価値化推進事業）
- ・沿線ハイキング
  - （11月予定：駅を基点としたハイキングの実施）
- ・年末年始おでかけきっぷ
  - （年末年始1週間程度：初詣など年末年始の期間1日乗り放題）
- ・初詣臨時列車運行
  - （1/1～3：米原(彦根)～多賀大社前間増便）

### ② 増収策

- ・西武電車フェスタへの出店（6/5：物販ブースを設置）
- ・鉄道むすめ新商品の発売
  - （6/5～:和歌山電鐵とのコラボを含めた鉄道むすめグッズの新商品発売）
- ・ガチャコンまつり
  - （6/19：地元商店、沿線市町、他社鉄道事業者のブース設置等）
- ・電車運転体験
  - （年度内8回予定：彦根構内で電車の運転体験）
- ・近江鉄道カレンダー2022制作・販売
- ・イベント電車の運行（秋・冬：ワイン電車、地酒電車の運行）

### ③ ファン獲得策

- ・ギャラリートレイン（通年：沿線自治体の小学生の絵画を車内に展示）
- ・サイクルトレインの運行（通年：車内に乗車券のみで自転車を持ち込める）
- ・子ども電車カード、子ども切符の配布
  - （通年：未就学のお子さまにカードや子どもきっぷをプレゼント）
- ・家族ふれあいサンデー
  - （毎月第3日曜日：大人1名につき子ども2名まで無料）
- ・子ども車内アナウンス体験（年2回程度）
- ・キャラ博への出店（10月予定）
- ・近江鉄道みらいファクトリーの取組
  - 駅ピアノの活用
    - （通年：八日市駅市民ホールの駅ピアノを活用した市民交流等）
  - Twitterの活用（通年）
  - 近江鉄道パートナーズクラブ「がちゃのるっ！」の運営（通年）
  - がちゃのるっ！会員限定イベントの開催（～3/31）
  - PR動画の制作
    - （適時：近江鉄道の紹介、取組のPR動画の制作）
  - 駅でのほっこりメッセージ
    - （適時：近江八幡駅の電光掲示板、貴生川駅のメッセージボードで駅員からのささやかなメッセージを表示）
  - 駅周辺での清掃活動（年数回）
  - ボランティア駅長の設置（10/1以降）

- 観光庁が令和2年度3次補正予算において、既存観光拠点再生・高付加価値化推進事業を実施。
- この事業を活用して、近江鉄道・信楽高原鉄道沿線地域において、鉄道の利用促進、沿線地域の観光振興に取り組むため、県が「観光拠点再生計画」を策定。
- 観光庁から事業採択を受けたことから、今年度、国庫補助を活用して計画に位置付ける下記の事業に取り組む。

### 観光拠点再生計画に基づき実施する事業

総事業費：約3,500万円

#### ① 公共交通機関を活かした誘客・周遊事業 「近江鉄道による沿線の歴史文化スポット周遊イベント」

実施主体：近江鉄道株式会社（協力：近江鉄道沿線自治体）

事業内容：デジタルチケットアプリ「RYDE PASS」を活用して沿線の歴史的名所をスタンプラリー形式で周遊するイベント開催（秋頃）

#### ② 公共交通機関を活かした誘客・周遊事業 「信楽高原鉄道による誘客促進事業および感染症対策」

実施主体：信楽高原鉄道株式会社

事業内容：地域イベントと連携した企画切符の造成、車両ラッピング、感染症対策をした上でのイベント列車の実証運行

#### ③ 宿泊施設の高付加価値化（改修整備）の推進

実施主体：LCCさとやま多賀

事業内容：「多賀さとの宿 一圓屋敷」の改修、感染症対策に係る改修

#### ④ ワークेशन型滞在観光・地域交流型滞在型観光に向けた実証実験事業

実施主体：日野町

事業内容：交通案内アプリの導入による周遊性向上・人流データの把握

# デジタルチケット販売アプリ「RYDE PASS」

- 観光庁既存観光拠点再生・高付加価値化推進事業を活用して実施する「近江鉄道沿線の歴史的名所をスタンプラリー形式で周遊するイベント」において、デジタルチケット販売アプリ「RYDE PASS」を活用し、新規の近江鉄道利用者の増加およびキャッシュレス化の試行的な取組を行う。

## (1) 概要

- ① 令和3年2月にリリースされたキャッシュレスで電車やバスのチケットを購入できるアプリ。
- ② 交通事業者がアプリ上にチケットを登録することで、利用者はスマホ上でチケットを購入可能。
- ③ チケットの登録にあわせて沿線の観光地情報や特典クーポンもアプリ上に掲載可能。
- ④ 交通事業者は、利用者の属性データやO D情報を収集することができる。
- ⑤ 交通事業者は、チケット販売額の8%を手数料として負担。（アプリへの登録料、初期費用は無料。）

## (2) 利用の流れ



①利用したい交通機関を選択



②購入するチケットを選択



③必要枚数を入力



④クレジットカードまたはモバイルウォレットで決済



⑤利用時にチケットを提示

## 近江鉄道沿線地域における公共交通利用促進の在り方に関する調査等業務

令和 3 年 6 月 2 3 日  
近畿運輸局交通政策部

### 1. 事業の目的・概要

近江鉄道線のあり方については、「近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会」で議論されているところであるが、今後も近江鉄道線が存続可能な形で維持されるには、沿線人口が減る中においても如何に利用者を確保するかが重要となると考えられる。

全国的に見ても地域鉄道の経営は厳しく、近江鉄道と同じような状況におかれている事業者も多く存在するため、当調査事業において、近江鉄道を対象とした利用促進に関する調査を行い、地域鉄道の活性化に資する方策を検討する。

### 2. 事業の内容

#### (1) 近江鉄道沿線高等学校の公共交通機関の利用に関する調査

- ① 近江鉄道沿線の高校生を対象とした近江鉄道をはじめとする公共交通機関の利用実態・利用可能性調査の実施
- ② 特に通学での公共交通機関の利用転換の可能性を探るため、家族の自家用車による送迎の実態および家族等の負担軽減に関するニーズ調査の実施

#### (2) 利用促進策・利便性向上策検討

- ① 上記(1)の調査結果を基にした、高校生を対象とした近江鉄道線をはじめとする公共交通の利用促進策および家族の送迎に係る負担軽減策の検討
- ② 近江鉄道沿線の高校を志望する中学 2・3 年生を対象とした近江鉄道をはじめとする公共交通の利用促進策の検討

#### (3) 高校生およびその家族を対象としたモビリティマネジメントの手法の検討と試行

- ① 上記(1)の調査結果、(2)の検討結果等を基に、高校生の更なる公共交通利用（現在中学 2・3 年生の学生が高校生になったときの公共交通利用を含む）とその家族の意識改革を促進するためのモビリティマネジメントの手法の検討および試行
- ② 上記の試行を行い、有効な手法や課題を抽出し、当該地域特性に応じた効率的・効果的なモビリティマネジメント手法を提案する。

※上記①のモビリティマネジメントの試行にあたっては、沿線の高等学校と連携するなど、効果的と考えられる手法を用いる

### 3. 今後のスケジュール（予定）

- ・ 令和 3 年 6 月下旬 企画競争によりコンサルの特定
- ・ 令和 3 年 7 月上旬～ 事業着手
- ・ 令和 4 年 3 月下旬 調査結果等の報告書取りまとめ





## 令和2年度 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 事業実績

## 【会議の開催】

区分	月 日	内 容 等
協議会	R2. 5. 28 [書面開催]	令和元年度事業実績および決算、令和2年度事業計画（案）および予算（案）
	R2. 6. 2 [第3回]	【議事】「近江鉄道線の全線存続」のイメージ、近江鉄道線の全線存続に向けた検討課題と対応方策
	R2. 8. 18 [第4回]	【報告】近江鉄道沿線フィールドワークの実施結果 【議事】沿線地域の地域公共交通の課題、沿線地域の目指す姿、近江鉄道線の利便性向上策、利用促進策検討分科会の設置
	R2. 12. 17 [第5回]	【報告】近江鉄道全線ワンコインキャンペーンの実施結果、利用促進策検討分科会の取組経過 【議事】将来の近江鉄道線のあり方（案）、地域公共交通計画の基本方針と目標（案）
	R3. 3. 22 [第6回]	【報告】近江鉄道線利用実態調査結果の概要、利用促進策検討分科会の取組結果、近江鉄道線へのキャッシュレス導入に係る検討状況、2020年度近江鉄道株式会社経営状況 【議事】自治体の費用負担（案）、地域公共交通計画骨子（案）、令和2年度補正予算（案）、令和3年度事業計画（案）・予算（案）
幹事会	R2. 5. 26	6/2協議会の協議内容等
	R2. 8. 5	8/18協議会の協議内容等
	R2. 10. 27	上下分離に関する勉強会
	R2. 12. 11	12/11協議会の協議内容等
	R3. 3. 17	3/22協議会の協議内容等
担当課 長会議	R2. 6. 17	地域公共交通計画策定に向けた検討等
	R2. 7. 16	
	R2. 8. 20	
	R2. 9. 23	
	R2. 10. 27	
	R2. 11. 6	
	R2. 11. 25	
	R3. 1. 28	
	R3. 2. 10	
R3. 3. 10		

## 【計画策定事業等の実施】

### 1 地域公共交通計画策定事業

#### (1) 地域公共交通計画骨子案のとりまとめ

- ・ 第4回（8/18開催）協議会において、沿線地域の地域公共交通の課題、沿線地域の目指す姿、近江鉄道線の利便性向上策を協議
- ・ 第5回（12/17開催）協議会において、将来の近江鉄道線のあり方（案）、地域公共交通計画の基本方針と目標（案）協議
- ・ 第6回（3/22開催）協議会において、前2回の協議内容、利用促進策検討分科会の取組結果、近江鉄道線利用実態調査結果等を踏まえた地域公共交通計画骨子案について協議

#### (2) 近江鉄道線利用実態調査（OD調査）

- ①調査日時：令和2年11月15日（日）、11月18日（水）  
始発発車から最終電車到着まで
- ②調査対象駅：全駅（33駅）
- ③調査項目等：乗車駅・降車駅、主な利用目的、利用頻度、属性 など
- ④回収状況：11月15日→3,320票、11月18日→6,104票

#### (3) 利用促進策検討分科会の開催・試行

- ①テーマ：「観光」「中高生」「子育て」「自転車」の4テーマ
- ②構成員：市町、県、近江鉄道（株）の職員（社員）22名
- ③実施内容：各テーマにより利用促進策を検討するとともに、乗客のニーズ調査、県職員や住民との意見交換を実施し、これらを踏まえた利用促進策の試行を実施。

### 2 近江鉄道線の利用促進に係る社会実験事業

- ①実施期間：令和2年9月4日から令和2年11月3日までの土日祝
- ②実施内容：近江鉄道全線を大人500円（小人100円）で乗り放題できるキャンペーンを東近江市と共催で実施。
- ③販売実績：大人23,246枚、小人1,287枚 昨年対比約1.9倍

### 3 近江鉄道沿線フィールドワーク

協議会委員の参加を得て、7月25日と8月6日の2日間にわたり、近江鉄道やバスを利用しながら近江鉄道全線全駅を視察し、橋梁や電車区などの鉄道施設の現況を近江鉄道（株）社員から説明を受けるとともに、びわこ学院大学や日野高校等との座談会を開催した。

### 4 座談会の実施

- ①開催日：令和2年12月9日
- ②参加者：東近江市民（八日市地区）ほか48名
- ③概要：東近江市八日市地区にある八日市駅や新八日市駅のまちづくりへの活用方法について住民同士で意見交換。

## 令和2年度 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 収支決算

(歳入)

(単位：円)

			予算額	決算額	差額	備考
款	項	目				
1	負担金	1 負担金	12,186,000	12,186,000	0	県負担金
1	負担金	1 負担金	12,186,000	12,186,000	0	市町負担金
2	補助金	1 補助金	10,894,000	10,707,353	186,647	国庫補助金
計			35,266,000	35,079,353	186,647	

(歳出)

(単位：円)

			予算額	決算額	差額	備考
款	項	目				
1	運営費	1 会議費	168,000	155,820	12,180	6/2協議会開催経費
		2 事務費	113,000	30,750	82,250	契約印紙代、振込手数料、
2	事業費	1 事業費	24,278,000	21,646,114	2,631,886	✓地域公共交通計画案作成・OD調査・協議会運営等委託料 ✓フィールドワーク開催経費 ✓座談会開催経費 ✓OD調査報告書等印刷費
		1 事業費	5,707,000	2,568,500	3,138,500	利用促進策検討分科会委託料
		1 事業費	5,000,000	5,000,000	0	近江鉄道線の利用促進に係る社会実験事業費（近江鉄道線ワンコインキャンペーン）
計			35,266,000	29,401,184	5,864,816	歳入決算額—歳出決算額 =5,678,169円は令和3年度へ繰越

## 監 査 報 告 書

令和2年度近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会収支決算について、諸帳簿および証拠書類を監査しましたところ、いずれも適正であると認めます。

令和3年 5月 20日

近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会

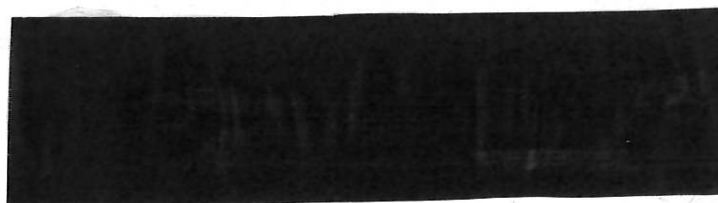
監 事 彦根市長



令和3年 5月 27日

近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会

監 事 日野町長



近江鉄道沿線地域公共交通計画において、令和3年度から令和5年度を近江鉄道線の運営改善期間をと位置づけ、近江鉄道線の利用促進やサービス等の向上に取り組むとともに、令和6年度からの「公有民営」方式による上下分離へ円滑に移行できるよう具体的な検討および手続き等を進める必要がある。

そのため、この2点を重点的かつ効率的に検討、推進するため、本協議会に次の2つの分科会を設置する。

なお、設置期間は令和5年度末（予定）までとする。

### 1. 分科会の種類

① 近江鉄道線活性化分科会		② 近江鉄道線再構築分科会	
目的	地域、沿線自治体、事業者等が連携した近江鉄道線をはじめとした地域公共交通の利用促進の取組、鉄道サービスの向上、さらには近江鉄道線を軸とした交通ネットワークを充実強化等を図る。	目的	令和6年度から上下分離へ円滑に移行できるよう近江鉄道線の経営状況や財務状況等の分析を行うことにより上下分離スキームの検討や、鉄道事業再構築実施計画の策定を行う。
主な協議事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通勤、通学における公共交通利用の促進</li> <li>・近江鉄道線の利便性や快適性の向上</li> <li>・利用者ニーズに即したサービスの向上</li> <li>・利用促進に係るイベントの開催や情報発信</li> <li>・移動実態等の把握・分析・共有</li> </ul>	主な協議事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営・財務調査結果の分析</li> <li>・近江鉄道株式会社の決算および収支見込の分析</li> <li>・設備投資計画・修繕計画の分析</li> <li>・上下分離の詳細スキーム（業務分担、保有資産等）</li> <li>・鉄道事業再構築事業実施計画</li> </ul>
構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 沿線市町および県の交通政策担当課長</li> <li>② 近江鉄道株式会社 鉄道部：3名、構造改革推進部：1名</li> <li>③ 有識者 (一社) グローカル交流推進機構理事長 土井 勉 氏</li> </ul>	構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 沿線市町および県の交通政策担当課長</li> <li>② 近江鉄道株式会社 構造改革推進部：2名、鉄道部：2名</li> <li>③ 有識者 岡山電気軌道株式会社 代表取締役専務 磯野 省吾氏</li> <li>④ オブザーバー 国土交通省近畿運輸局 鉄道部 計画課 専門官 重末 和弘氏</li> </ul>
事務局	東近江市 都市整備部 公共交通政策課	事務局	滋賀県 土木交通部 県東部地域公共交通支援室

# 近江鉄道沿線地域公共交通計画の推進体制（参考）

## 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会（法定協）

（県および沿線市町（首長）、交通関係事業者、各種団体等で構成）

- （1）地域公共通計画の策定、変更及び評価に係る協議
- （2）地域公共交通計画の実施に係る協議
- （3）地域公共交通計画に位置付けられた事業の実施に関すること
- （4）前各号に掲げるもののほか、協議会の目的を達成するために必要なこと

### 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会幹事会

（沿線市町および県部課長等で構成）

- （1）協議会の運営に関する協議
- （2）協議会へ提出する議案および資料等に関する協議
- （3）重要な協議事項の事前調整、検討
- （4）その他必要な事項に関する協議

### 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会担当課長会議

（沿線市町および県課長等で構成）

- （1）協議会事業の実施に係る調整
- （2）幹事会の運営に関する協議
- （3）その他必要な事項に関する協議

### 近江鉄道線活性化分科会

（沿線市町および県（担当課長）、近江鉄道株式会社、有識者で構成）

- （1）通勤、通学における公共交通利用の促進
- （2）近江鉄道線の利便性や快適性の向上
- （3）利用者ニーズに即したサービスの向上
- （4）利用促進に係るイベントの開催や情報発信
- （5）移動実態等の把握・分析・共有

など

### 近江鉄道利用促進担当者会議

沿線市町および県（交通、観光等担当者）、近江鉄道株式会社担当者で構成

- ・利用促進策の検討・試行（観光（観光拠点再生計画）、自転車等）
- ・地域公共交通や観光案内に係る情報発信の推進
- ・近江鉄道みらいファクトリーと連携した取組の推進

### 近江鉄道線再構築検討分科会

（沿線市町および県（担当課長）、近江鉄道株式会社、有識者で構成）

- （1）経営・財務調査結果の分析
- （2）近江鉄道株式会社の決算および収支見込の分析
- （3）設備投資計画・修繕計画の分析
- （4）上下分離の詳細スキーム（業務分担、保有資産等）
- （5）鉄道事業再構築事業実施計画

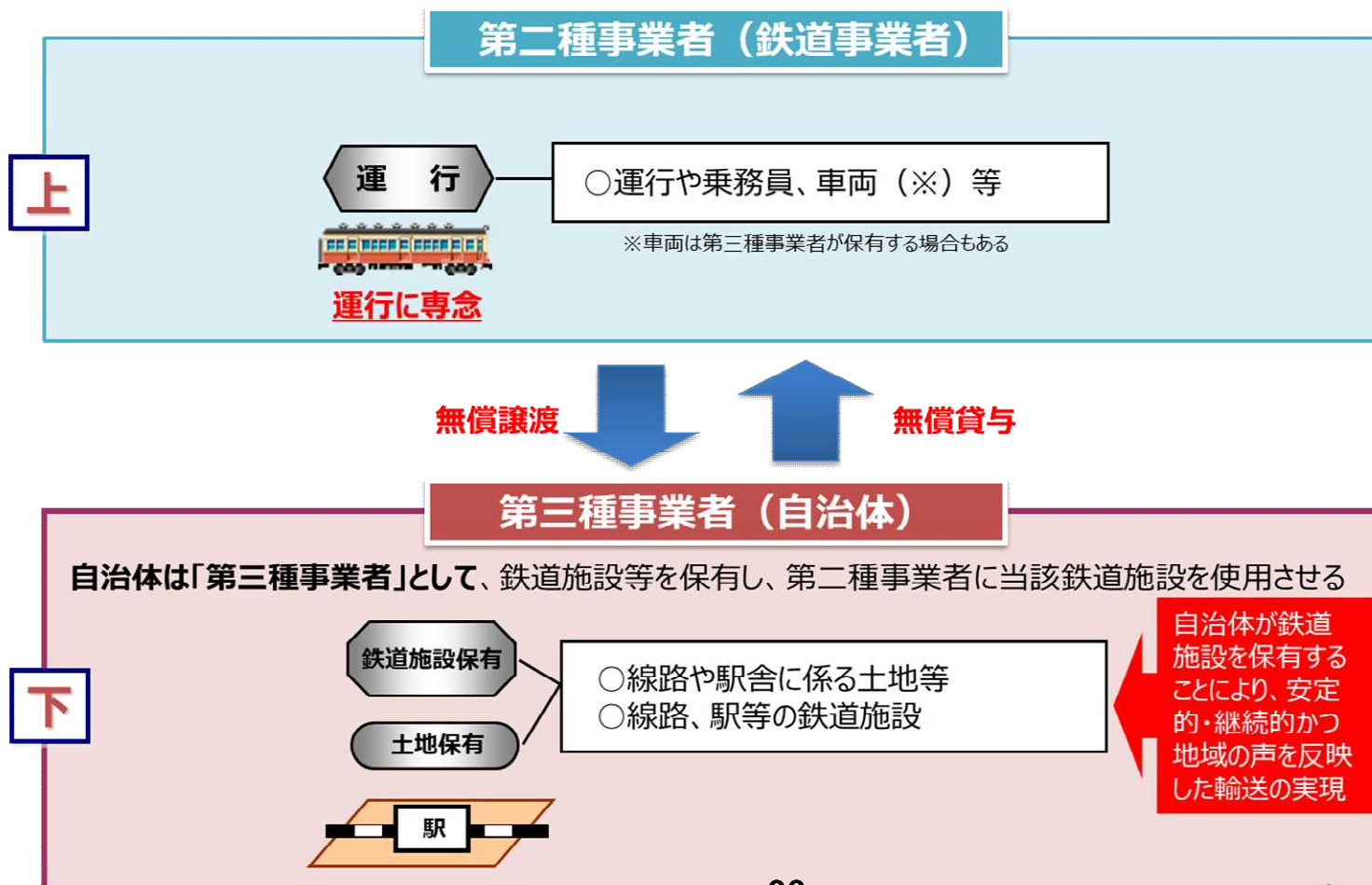
など

## (1) 鉄道事業再構築事業の定義 <地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第2条第9号より抜粋>

最近における経営状況に鑑み、その継続が困難となり、又は困難となるおそれがあると認められる旅客鉄道事業…について、経営の改善を図るとともに、地方公共団体その他の者の支援を受けつつ、…事業構造の変更を行うことにより、…路線における輸送の維持を図るための事業…をいう。

※事業構造の変更の例として、上下分離、重要な資産の譲渡などがある。

## (2) 「公有民営方式」による上下分離の一般的スキーム



# 近江鉄道線の上下分離における第二種鉄道事業者

## (3) 全国の鉄道事業再構築事業一覧



は「公有民営」方式による上下分離

	鉄道事業者		備考
	実施前	実施後	
1	第一種：若桜鉄道（株）	第二種：若桜鉄道（株） 第三種：若桜町、八頭町	第二種は上下分離前から第三セクター（官民共同出資）
2	第一種：信楽高原鐵道（株）	第二種：信楽高原鐵道（株） 第三種：甲賀市	第二種は上下分離前から第三セクター（官民共同出資）
3	第一種：近畿日本鐵道（株） ＜内部・八王子線＞	第二種：四日市あすなろう鐵道（株） 第三種：四日市市	第二種は上下分離時に、近畿日本鐵道（株）および四日市市の共同出資で設立
4	第二種；伊賀鐵道（株） 第三種：近畿日本鐵道（株） ＜伊賀線＞	第二種：伊賀鐵道（株） 第三種：伊賀市	第二種は上下分離前から第三セクター（官民共同出資）
5	第二種；養老鐵道 第三種：近畿日本鐵道（株） ＜養老線＞	第二種：養老鐵道 第三種：（一社）養老線管理機構	第二種に対し、第三種が一部出資
6	第一種：北近畿タンゴ鐵道（株）	第二種：WILLER TRAINS（株） 第三種：北近畿タンゴ鐵道（株）	【上下分離（民民分離）】 第三種は上下分離前から第三セクター（官民共同出資）
7	第一種：福井鐵道（株）	第一種：福井鐵道（株）	【重要な資産の譲渡】 第一種から鐵道用地を沿線市に有償譲渡
8	第一種：三陸鐵道（株） ＜北リアス線＞ ＜南リアス線＞	第一種：三陸鐵道（株）	【重要な資産の譲渡】 第一種（第三セクター（官民共同出資））から鐵道用地を沿線市町に無償譲渡
9	第一種：東日本旅客鐵道（株） ＜リアス線＞	第一種：三陸鐵道（株）	【事業実施主体の変更】
10	第一種：山形鐵道（株）	第一種：山形鐵道（株）	【重要な資産の譲渡】 第一種から鐵道用地を沿線市町に無償譲渡



# 近江鉄道線の上下分離における第二種鉄道事業者

## (4) 近江鉄道沿線地域の将来像と第二種鉄道事業者への期待

